

# 防災安全だより

～ 伊豆の国特別支援学校 防災安全課 令和8年2月発行 第3号 ～

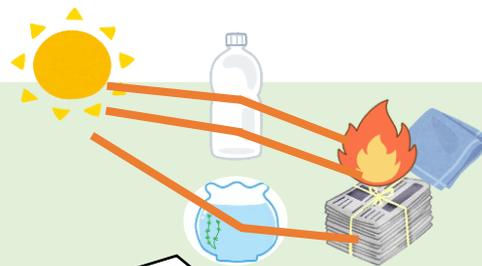
## まだまだ続く、乾燥時期。火の取り扱いには十分に注意を！

乾燥した冬の季節に火災が発生しやすい状況が続いています。静岡県でも森林火災や住宅火災が相次いでいます。降水量が少なく、空気が乾燥している今、火の取り扱いには十分注意が必要です。今回は、意外と知らない身近な火災原因と対策についてお伝えします。

### 身近に起こる火災原因と対策・・・

#### 【 身近に起こる意外な収れん火災 】

太陽光、レンズ、可燃物の3つの条件が揃うと発生する収れん火災。実は身近に起こりやすく、冬場は太陽が低いため、光が部屋の奥まで差し込むため、注意が必要です。窓際や光の差し込む場所に危険物がないか、確認してみましょう。



ペットボトルや水槽は危険です！  
光の差し込むところに置いていませんか？

#### 【 誤った使用による電化製品の発火 】

使用頻度の高い電子レンジや洗濯乾燥機。使用方法を誤ると発火の危険性があります。

例えば、オイルが付着した衣服を乾燥機にかけてそのまま放置すると酸化反応し、自然発火します。このように、火の元が近くになっても条件さえ整えば火災の危険があります。取り扱い方や使用方法を今一度見直すことで、未然に防ぎましょう。

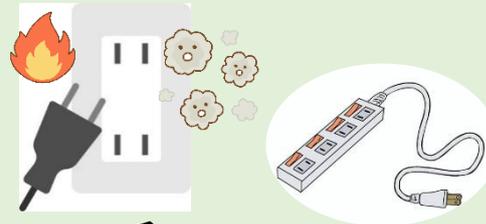


日頃の使用方法は適切ですか？  
取り扱い説明書の注意を守りましょう

#### 【 トラッキング現象 】

コンセントにプラグを長時間差し込んだままにしておくと、コンセントとプラグの間にチリやほこりがたまってしまいます。そこに湿気が加わると火災の原因となることがあります。

また、電源タップや延長コードには使用期限があります。使用している電気コード類は大丈夫か、ほこりがたまっていないか確認してみましょう。



ほこりはたまっていませんか？  
コード類の使用期限は大丈夫ですか？

## ～R7 年度 防災訓練～

今年度予定されていた防災訓練は全て終了しました。

いざという時の身の守り方や安全な避難の仕方を繰り返し実践しながら学び、

身につけることができました。来年度以降も、児童生徒自ら自分の命を守る行動ができるように様々な危険を想定して防災訓練に取り組んでいきます。

